

まちかど アルバム

鳥取市武道館ほか

スポレク祭まであと 111 日

この秋に開催される第 19 回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク鳥取 2006」を PR するため、7 月 2 日（日）、開催 111 日前イベントとして「ウォークラリー」が行われました。鳥取市での開催種目の一つであるウォークラリーは、決められたルートを歩き、途中で出題された問題を解きながらゴールを目指す屋外競技で、正解の数と時間による得点の合計で順位を競います。この日は鳥取市武道館を発着点として、23 団体、79 人が参加。スポレク鳥取 2006 にちなんだ問題を解きながら、ゴールを目指しました。この競技は、本番ではフリー参加種目となっています。みなさんも、ぜひご参加ください。



河原歴史民俗資料館

手から手へ、伝統の味を伝える

7 月 8 日（土）、河原歴史民俗資料館で民俗行事「かまやき」が行われ、河原地域の児童やその保護者など約 30 人が参加。行事名の由来について河原町民俗行事を語る会会員の蓮佛金吾れんぶつきんごさんから説明を聞いた後、一緒に小豆あんやそら豆あんを入れたもちをミョウガの葉で包み、くどにかかった大きな釜で焼きました。焼きたてのもちをほおぼると参加したみなさんは笑顔になり、語る会のみなさんから昔の暮らしについての話を聞くなど、伝統行事を満喫しました。



国府町町屋

イモ掘りで自給自足を体験



6 月 30 日（金）、学校給食用食材生産者で作る団体「おいしい会」が、安全・安心な食材を提供するため専用ほ場に植えていたジャガイモを、宮ノ下小学校 1 年生 48 人と一緒に収穫しました。おいしい会代表の倉益奈月くらますなつきさんが、「このジャガイモが調理され

てみなさんの給食になるから楽しみにしてね」とあいさつすると、児童たちは「は〜い」と答え、歓声を上げながらジャガイモを収穫。参加した児童たちは、「とても楽しかったです」と満面の笑みを浮かべて話していました。

用瀬町民会館

ストローが楽器に!?

7 月 8 日（土）、テレマン室内管弦楽団でリコーダー奏者として活躍している神谷徹かみやとけるさんによる「ストローコンサート」が、用瀬町民会館で開催されました。神谷さんが作った笛は、美しい音色を奏でるだけでなく、人の形をしていたり、音にあわせてゆかいな動きをしたりするものまで、さまざまな種類があり、しかも全て市販のストローで作られたものです。遊び心いっぱいの不思議な魅力をもった演奏に、訪れた人たちは子どもから大人まで心を癒やされました。

